



社会福祉法人 日本ヘレンケラー財団
Social welfare service corporation Nippon Helen Keller foundation

叡知と恵 ～えいちけい～

No.

61

2018 Autumn

理事長の挨拶

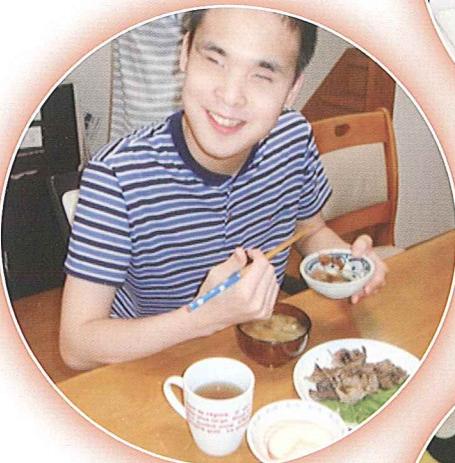
【第6回】ランプちゃんが行く! _____ P2

看護師部会・栄養士部会活動報告 _____ P3

特集 _____ P4・5

ご寄付・ご寄贈 _____ P6

読者参加コーナー「わたしの好きなスポーツ」- P8



WEBサイト
随時更新中!!

「施設日記」も
ぜひご覧ください!

ヘレンケラー女史のイニシャル文字「H.K」の象徴。

『叡知』は、深遠な道理を悟る才知とすぐれた知性を言い、
『恵』とは、天地のいつくしみです。

『叡知恵』とは、森羅万象の情けと、人間の知性の融合という意味であります。

バーコードリーダーで読み取り
モバイルサイトにアクセス!
<http://www.helenkeller.jp/>

日本ヘレンケラー財団 検索



お詫び

理事長 西川 佳夫

平成30年5月12日、当法人グループホーム『ティンク』で起きました浴室での火傷事故で、何物にも代えがたい尊い人命が失われました。マニュアルに沿って支援していたならば起きなかつた事故だけに、申し訳なくまた、残念でなりません。このようなことがこれから先二度と起こさない為にも、法人内の各グループホームの設備及びマニュアルの見直しを図り、危険箇所の改修に取り組んでおります。亡くなられました川畠智子様のご冥福を心からお祈り申し上げますと共に、ご家族様、関係者の皆様には心からお詫び申し上げます。

チームワーク

理事長 西川 佳夫

4月に採用された新任職員の方もそろそろ仕事に慣れ、福祉の仕事の楽しさ、難しさを少しずつ経験してきている頃ではないでしょうか。さしあたつてこの一年は勉強期間として、何事に対しても貪欲に先輩たちの意見に耳を傾け、動きを見ながら吸収していくください。

当然のことですが、福祉の仕事で最も大切なことは個人の技量もさることながら、職員全体で利用者の方を支えていくチームワーク力が、その施設の良し悪しの決め手となります。職員には知識と支援技術の高度なバランスが要求されますが、どちらか一方が優れていてもバランスが取れない弥次郎兵衛になつたのでは元も子もありません。いくら知識が豊富であつても、またいくら支援技術に長けていたとしても、それを活かさず、チームワークを乱してしまふ職員はその施設全体の支援力を低下させてしまいます。知識を得ることは大切ですし、勿論支援力を高めていくことも大切です。しかし、協調性に欠け、同じベクトルに向かつて一丸となつて取り組もうとしたい職員がいるとしたら、その施設の利用者の方にとつては不幸としか言いようがありません。一人一人の力はちっぽけなものであつたとしても、チームワークの基礎がしつかりしている施設は大きな支援力を発揮します。各施設は互に切磋琢磨しチームワーク力を醸成していくください。

横浜から少しうれしい話題が飛び込んできました。『平和寮（児童）』出身の栗山龍太さんがファーストアルバム『僕の取り柄と盲導犬』に続いて、セカンドアルバム東京2020パラリンピック応援ソング『Real Victory』をリリースしました。この曲は2020年の東京パラリンピックのテーマソングに採用されることを想定して作った曲で、その後の報告では東京パラリンピック応援合唱ソングに決定したそうです。10年のデビュー以来、県内外のライブハウスやイベントで活動してきた栗山さんですが、勤務する横浜市立盲特別支援学校で陸上競技を行なつてきる生徒たちのリクエストを受けて作詞作曲し、4月に完成させました。混声3部編成の合唱アレンジ版も制作し、幅広い世代に歌つてもらおうと考えていること。2020年のパラリンピックでこの曲が流れたとしたら・・・そう想像しただけで何か熱いものが込み上げてきます。合唱アレンジ版の譜面請求など、問い合わせは栗山さんのメール (k.tyota@sea.plala.or.jp) へ。

最後に、来年度4月からは給与体系が大きく変わります。今年度中に数回に分けて説明会を催しますが、基本となつてるのは均等ではなく、公平な給与体系への移行です。頑張れば頑張つただけの公平な評価につながるよう工夫されています。皆さんがモチベーションを高めつつ、職務に一層精励されますよう期待しています。

第6回 ランプちゃんが行く！//

『アテナ平和』にランプちゃんが遊びに来てくれました！



今年は『アテナ平和』の夏祭りに、ヘレンケラー財団のマスコットキャラクターの「ランプちゃん」が遊びに来てくださいました。ランプちゃんが登場すると、子ども達は「わあっ、なんかいる」とすぐに駆け寄つてくれ、「かわいい」と顔をなでたり、握手を求めたりしてくれます。そんな姿を写真におさめようとして、「そのままじっとして」「こっち向いて笑つて」といった親御さんの声が飛び交います。そんな声を聞くと、ランプちゃんも嬉しくなるようで、軽やかにポーズを決めてくれていました。中には「背中にチャックあるやん」と、こちらがドキつとするツッコミを入れくるおませなお子さんもいます。ランプちゃんはランプの精だからと説明しても「え～っ」とまるで信じてもらえないが、こんなやり取りが地域のお子さんと出来るのも、『アテナ平和』が10年かけて取り組んできた成果と言えるかもしれません。その一つのきっかけを作ってくれたランプちゃんには来年も『アテナ平和』の夏祭りにぜひ遊びに来てもらいたいです。

活動報告



～歯の磨き方・介助方法を学ぶ～

看護師部会



看護師部会による口腔ケア研修として、平成29年11月17日に『大阪府立急性期総合医療センター障がい者歯科』を見学させていただきました。

樂木Drを中心に歯科のスタッフさんにもお付き合いいただき、まずは映像での説明を聞き、その後3つのグループ（児童、成人、高齢者）に分かれて磨き方の説明を受けました。実際にモデルの学生さんの歯で歯ブラシの角度や動かし方を学び、その後はそれぞれの現場の利用者さんで困っていることなどを質問し、アドバイスをいただきました。その間も隣の処置室では患者さんが治療を受けています。止むを得ず抑制具を使用したり、静脈内鎮静法や全身麻酔を使用したりしての歯科治療をされることもあるそうです。

私達が現場で活かせそうな方法としては、寝転んでリラックスしての歯磨き、自分で鏡を持ってもらい1から10までカウントしてその間は磨くことを意識づける「カウント法」、絵カードにより、この後何をするのか理解してもらってから歯磨きに入る方法、口を開けてくれない方には開口するための「Kポイント刺激法（臼後三角の後方を刺激）」などを教わりました。また、歯ブラシを歯にあてる角度、歯ブラシの動かし方（1, 2歯ずつ小刻みに動かして磨く）、歯ブラシだけでは磨き残しができるため、歯間ブラシなどの補助清掃用具を使うことなども説明していただきました。

参加した職員は各自の施設で伝達講習を行ない、定期的に時間をかけて、一人ずつ丁寧に歯を磨くことが大事だと学びました。

栄養士部会

～おいしく安全に食べる支援を目指して～

栄養士部会では食を通じた健康と活力ある生活をサポートするために、健康に役立つ情報を発信しています。利用者さんやご家族の健康はもちろん、働くスタッフや関係者の方に向け発信しており、各種研修や健康新聞などを企画しています。「支援員が心身ともに健康なら、利用者支援にも必ず良い成果が出せる！」を目的に取組んでおり、前年度は『アテナ平和』にて法人従事者研修会を開催させていただきました。

講師にはNPO法人『口から食べる幸せを守る会』副理事長の竹市美加氏をお招きし、「摂食嚥下障害へのアプローチ」「ポジショニングと食事ケア」をテーマとした実践研修を行ないました。その人の望む「口から食べる幸せ」を支え、QOLを維持向上していくことは、幸せ寿命の根底となることを学びました。

実際に食事介助を実践すると「目からうろこ・・・」福祉の仕事に携わってから、当たり前のようにしてきた食事介助の方法がずいぶん間違っていたことに驚き、ショックを受けましたという感想の人方がほとんどでした。私たち栄養士にとっても、反省と今後の課題を抱いた研修会となりました。



車いすの介助の場合、座面のたわみをバスタオルなどでなくす工夫を。骨盤の傾きがあると姿勢が崩れるため、安全に美味しく食べる姿勢を保てません。



90度ルール：
股関節、膝関節、足関節を
いずれも90度になるように。

スプーンを口に入れるのは舌に平行。噛まなくて良いものは舌の奥へ、噛む必要があるものは舌の先へ運ぶ。食べ物を利用者さんが見えるところですくうことを忘れて、自分の前ですくいがち。皆さん大苦戦でした。

阿倍野区

めっちゃうまいもん

特別養護老人ホーム ミネルヴァあべの

『ミネルヴァあべの』は開所から1年経ち、毎日の食事や各ユニットでの催しの中で様々な「食」を提供してきました。今回は、その中の一部を紹介します。

まず大阪と言つたら、たこ焼きですね！不安そうに「出来るかな」と言いつつも、くるくると形を崩さず回していました。

次は、月に一度のおやつ作りから。パフェやクレープ、パンケーキといったスイーツを、入居者さんのセンスでデコレーションします。それぞれオリジナリティあふれるスイーツの出来上がりです！「おいしいやる」と見せてくれる入居者さんもいます。

最後は、昨年の敬老会での場面です。入居者さんには、いつもと違った食事を楽しんで貰おうと思い、お寿司を提供しました。目の前で厨房職員が寿司を握っているのを、じつと見つめている入居者さんもいました。いつもの食事の景色とはまた違い、お店で食べているような雰囲気でした。

さて、次はどんな「食」の取り組みを行なっていきますか。

昨年の1月から定期的に利用者さん対象のスイーツバイキングを行なっています。

選ぶ楽しさ、好きなものをたくさん食べられる喜びを感じていただくと共に、食べる量を自己管理できれば良いなどいう職員の思いも込めて始めました。

今年度から自治会とも協力し、季節によって食べたいものを利用者さんから募り、取り入れることにしました。また、準備にも一部の利用者さんに手伝ってもらうなど、利用者さんと一緒に行事に取組んでいます。

食べるだけでなく、作ることにも楽しみをもつてもらおうと、チョコレートフォンデュやかき氷等、自分で作ったものを食べる楽しさも味わえる機会にしたいと考えています。

男女の利用者さんは基本的には日中の活動時にしか顔を合わさないので、交流の場としても良い機会になっていると感じています。

阿倍野区

スイーツバイキング

障害者支援施設 アテナ平和



阿倍野区

喫茶外出

生活介護事業所「メロディー」
単独型短期入所事業所「リズム」

『メロディ・リズム』では昭和町駅周辺にたくさんの喫茶店があり、月に一度外出を行なっています。



喫茶外出の当日にスタッフが外出に出掛ける利用者さんは、「何が食べたいか、どこに行きたいか」などの希望を聞き、その希望に出来る限り応えれるよう場所を決めています。また、何が食べたいか、自身から希望を伝えることが難しい利用者さんに関してはご家族さんや後見人さんなどから、あらかじめ「何が好きか、何をよく食べているか」の情報を元に喫茶店を選んでいます。

今後も利用者さんの楽しみにされていく喫茶外出を続けていきたいと思つております。

阪南市
多機能型事業所 阪南市立 たんぽぽ園

芋掘り



『たんぽぽ園』の子どもたちは毎年、秋になると農園へ行き、芋掘りを体験しています。実際に芋掘りをする前には、子どもたちに興味を持ってもらったり、初めて不安な気持ちを抱える子どもたちに対して、芋掘りに関する絵本を読みます。

農園に着き、職員が掘っている姿を見ると、子どもたちは目を輝かせています。自分の力で芋を引き抜いた子どもたちは大喜び！初めは不安そうにしていた子どもも「これだけ採ったよ！」と教えてくれます。あまりの大きさに驚く子どもたちの姿は微笑ましいです。

こういった季節の食材の収穫は普段なかなかできないことであるため、実際に収穫した季節の食べ物を持ち帰り、料理をして、食べるという食育活動にも繋がっています。子どもたちにとって良い経験となり、自らの手で収穫した食材を食べることで様々な食材などに興味を持つてくれればと思っています。

また、自分の力で掘つて収穫することで「できた！」という達成感にも繋がっており、芋掘りの度に子どもたちの変化を見ることができ、日々成長し続けていると身にみて感じています。



阿倍野区

最高のひととき

地域生活支援センター 各駅停車

『グループホームアテナ』では、利用者さんの毎日の夕食は業者に依頼をして、食材を宅配してもらいます。届いた食材は、世話人さんが同梱のレシピを参考に調理し、各利用者さんに提供します。出来立ての温かい料理を提供するのはもちろん、利用者さんに合わせて、食べやすい形状にするなどの配慮も欠かせません。

グループホームでの夕食は、利用者さんの楽しみの一つであり、通所先より「ただいま」と帰宅するとすぐに「今日の晩御飯は何ですか？」と聞いてこられます。中には一週間分のメニューを尋ねられる方もおられます。

メニューは数多くあり、日々異なります。その中でも、ハンバーグのような洋食や、丼物のときは特に喜ばれます。いつもより早く完食される方が多いです。その一方で利用者さんによっては好き嫌いもあり、時には料理を残されることもあります。

世話人さんは、利用者さんが美味しいと、時には料理を残されました。



各施設の食の
2回に分けて
今回6施設を

和泉市

ありがとう、美味しいわ!!
地域生活支援センター じょいふるはかた



調理体験の当日、皆さん緊張した様子でしたが、慣れてくると笑顔が見られ、和気あいあいと調理を楽しみました。そして、利用者さん全員が各役割を全うすることで、おでんが完成しました。食事中は、「この大根は僕が切ったんだや!」「ありがとう、美味しいわ!!」と、お互いをねぎらう声もあり、食事を楽しんでいました。



今回の調理体験を通じて、日々取り組んでいる仕事の役割分担の大切さを感じて頂けたと思いました。今後も利用者さんの声に耳を傾けながら、一緒に楽しい時間を過ごしたいと思います。

ご寄付・ご寄贈感謝申しあげます

平成30年3月～30年8月末までに各施設にいただいたご寄付・ご寄贈です。

救護施設 平和寮

ナニワ 6 フォーラムネット 様	30,000円
ブルーヴェール(株) 様	食堂カーテン代金 298,968円

福祉型障害児入所施設 平和寮

阿倍野区民生委員児童委員協議会 様	50,000円
株式会社サンリツ 様	靴下
日本出版販売株式会社 様	図書
伊藤まりあ 様	玩具
田上ゆかり 様	衣類等
Kiden 木原みづき 様	色鉛筆

太平

吉屋慧実子 様	3,000円
信太山駐屯地 様	5,000円
伯太婦人会 様	5,000円
伯太校区連合自治会 様	10,000円
中村公子 様	30,000円
新垣廣 様	100,000円
藤原政登 様	100,000円

ぶるうむ此花

大阪堂島ライオンズクラブ 様	椅子等
株式会社芝建設 様	飲料

IL伯太

伯太町会 様	20,000円
伯太婦人会 様	5,000円
信太山駐屯地 様	5,000円
神吉昭八 様	そうめん
阪口次佳 様	玩具等

各駅停車

福栄商会株式会社 代表取締役 野上照善 様	100,000円
小島勝巳 様	菓子類
善意銀行 様	30,000円

たんぽぽ園

藤本 様	玩具
長井 様	玩具等
直江 様	水槽
匿名	絵本

さつき園・まつのき園

中村千草 様	バザー商品等
柳野ヤツ子 様	金柑
神野 様	金柑
奥田百合子 様	バザー商品
桃田美根子 様	バザー商品等
中井 様	植物等
阪口美代子 様	野菜等
織田 様	冷蔵庫等
花田敏明 様	野菜等
森井 様	果物
雅楽美恵子 様	バザー商品等
まつのき園匿名	本

アテナ平和

淀野 様	菓子類
デンタルサポート株式会社 様	菓子類
南八百屋店 様	すいか
中野 様	菓子類
野田 様	菓子類
福栄商会株式会社 代表取締役 野上照善 様	100,000円
先花めぐみ 様	毛糸等

ミネルヴァあべの

南八百屋店 様	すいか
フルーツ前田 様	すいか
山本桂子 様	家具一式

メロディ・リズム

牧野 様	楽器等
横山多佳子 様	マフラー等
株式会社ジョイント 様	飲料

西日本豪雨災害支援金について

この度の西日本豪雨災害支援金としまして、前期行事の参加費及び各施設従業員からの支援金の合わせて40万円を、公益財団法人 毎日新聞大阪社会事業団を通じて寄付させていただきました。



社会福祉法人 日本ヘレンケラー財団

法 人 理 念

人間としての尊厳

自己決定の尊重



社会の一員としての
自覚

生き甲斐、働き甲斐のもてる生活

《職員行動指針》

- ◎ 私たちは利用者の人権を最優先に考え、自己研鑽（スキルアップ）に励み、満足度100%の支援を目指します。
- ◎ 私たちは常に向上心をもち、利用者の方の立場に立って支援します。
- ◎ 私たちは変化に臆することなく、また、現状に満足することなく自らの進化に挑戦し続けます。
- ◎ 私たちは福祉のプロとして自覚し、プライドと責任を持って支援にあたります。
- ◎ 私たちは地域や行政に積極的に提言・実践を行い、地域福祉の向上に努めます。

施 設 一 覧	法人本部	事務局	〒545-0011 大阪市阿倍野区昭和町 3-4-27	06-6628-2229
	平和寮	救護施設	〒545-0011 大阪市阿倍野区昭和町 3-4-27	06-6628-6151
	平和寮	福祉型障害児入所施設	〒545-0021 大阪市阿倍野区阪南町 3-27-2	06-6621-4583
	太平	障害者支援施設	〒594-0023 和泉市伯太町 3-13-68	0725-45-2760
	太平診療所	診療所	〒594-0023 和泉市伯太町 3-13-68	0725-43-9066
	ぶるうむ此花	生活介護事業所	〒554-0024 大阪市此花区島屋 3-2-32	06-6468-7898
	I.L.伯太	障害者支援施設	〒594-0023 和泉市伯太町 3-13-57	0725-41-8191
	さつき園	多機能型事業所	〒599-0211 阪南市鳥取中 9-1	072-471-6868
	まつのき園	地域活動支援センターⅠ型	〒599-0211 阪南市鳥取中 9-1	072-471-6863
	アテナ平和	障害者支援施設	〒545-0003 大阪市阿倍野区美章園 3-7-2	06-6629-2062
	阪南市立 たんぽぽ園	多機能型事業所	〒599-0203 阪南市黒田 468-1	072-473-2816
	各駅停車	地域生活支援センター	〒545-0021 大阪市阿倍野区阪南町 3-35-2	06-6629-7778
	じょいふるはかた	地域生活支援センター	〒594-0023 和泉市伯太町 1-13-50-401	0725-58-7512
	ミネルヴァあべの	特別養護老人ホーム	〒545-0011 大阪市阿倍野区昭和町 3-4-27	06-6629-1110
	メロディ・リズム	生活介護等事業所	〒545-0023 大阪市阿倍野区王子町 1-8-21	06-6627-5500

編集後記

遠くの山々も澄みきった青空に映え、日に日に秋が深まる季節となっていました。

今年の夏は猛暑続きに、西日本豪雨災害や台風21号による被害が相次ぎ、地球温暖化と自然災害の脅威を実感させられました。日本国内の最高気温も更新され、岐阜県熊谷で41.1度が記録されました。気温に関する予報用語は「25度以上：夏日」「30度以上：真夏日」「35度以上：猛暑日」と定義されていますが、近い将来40度以上の予報用語がメディアで飛び交っているのでは!? 猛暑日が続き唯一良かったことは、35度以上になると蚊が活動出来ないため、蚊との戦いが減ったことです。

編集委員長 宮前 克彦 五百歳 敏之
編集委員 橋本 進（救護施設 平和寮）
畠家 岳人（福祉型障害児入所施設 平和寮）
福田 綾美・加納 梓（太平）
川端 悠太・竹本 祥子（ぶるうむ此花）
松浦 紗枝（IL伯太）
中尾 太樹（さつき園・まつのき園）
植田 勝之（アテナ平和）
田所 梢（たんぽぽ園）
名合 奈巳・平野 穂崇（各駅停車）
瀬藤 昌克（じょいふるはかた）
田中 大樹（ミネルヴァあべの）
古賀 峻亮（メロディ・リズム）

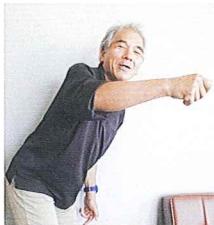
第11回

好評につき

今回のテーマは…

わたしの好きなスポーツ

@さつき園・まつのき園



「バドミントン、卓球くらいかなあ。」
とTさん。
「まだまだいけんねん」と素振りの写真を
1枚！

@各駅停車



阪神甲子園球場に行ってきました！
ユニフォームも着て気合十分！

@じよいふるはかた



野球が大好きなMさん。
真剣な眼差しで
グラウンドを見て、
試合の行く末を
見守っておられました。

@メロディ・リズム



私の好きなスポーツは
ハンドボールです。
中学生時代に
ハンドボールをしており、
現在は試合をNHKで
観戦しています。
特に好きな社会人チーム
は湧永製薬です。

応募して
プレゼントを
ゲットしよう！



次回のテーマは
「私の好きな本」です。

掲載希望の方は、
各施設の叡知恵編集委員までお声かけください。
掲載されると今なら、グッズをプレゼント！

@アテナ平和



好きなスポーツは
サッカーです。
ワールドカップでは
日本を応援しました。
ボールを遠くまで
蹴っているのを見ると
楽しいです。

@太平



野球と相撲が大好きです！
毎日テレビでのスポーツ
観戦は欠かせません！

@たんぽぽ園



野球はプレイするのも
観戦するのも大好き！
六甲おろしはもちろん、
選手個人の応援歌も
ぱっちり！



@IL伯太



好きなスポーツは相撲です。
部屋でテレビを見るのが
好きです。

@ミネルヴァあべの



フロアで大相撲を
よく見ています！



@児童平和寮



僕の好きなスポーツは
野球です。
阪神タイガースが
大好きです。いつもテレビで
応援しています。

@救護施設 平和寮



私は中学生の時に
バレーボールと
テニスをしていました。
今からチャレンジ
したいのは
サーフィンです！

グッズ3点セット
・メモ帳・ボールペン
・クリアファイル

